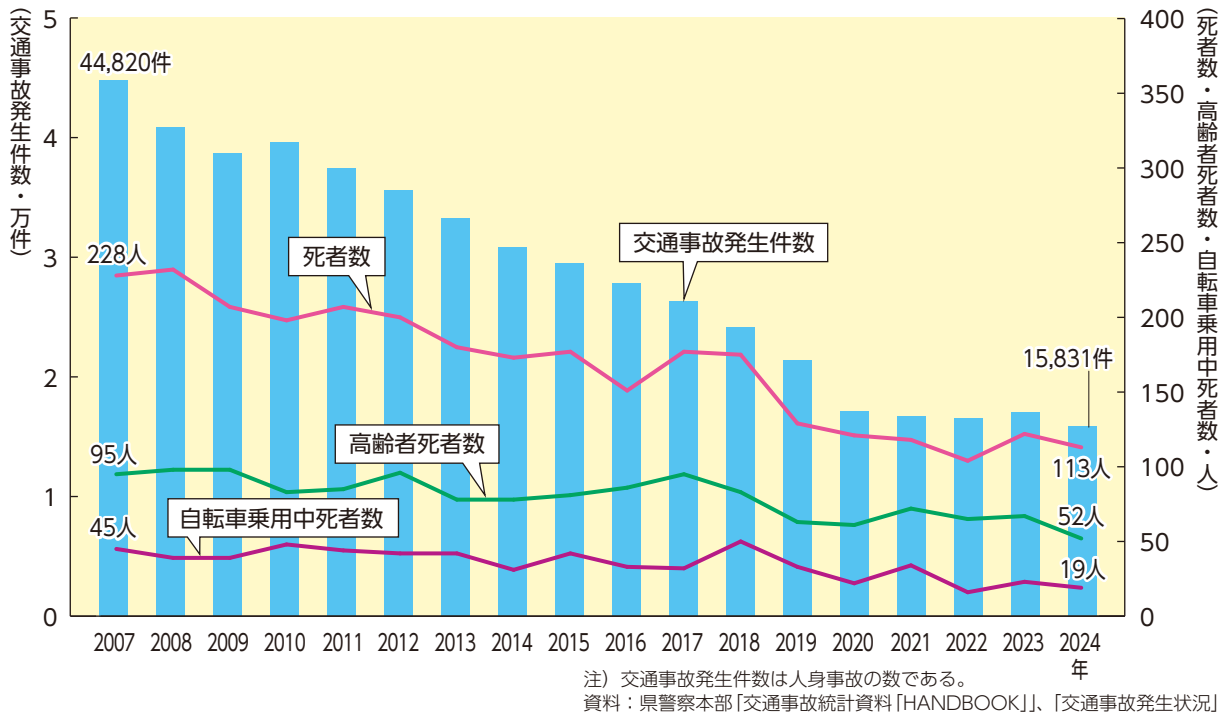
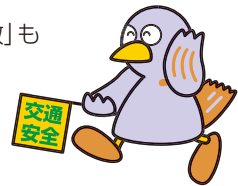


16 交通事故・犯罪

① 交通事故の発生件数と死者数の推移

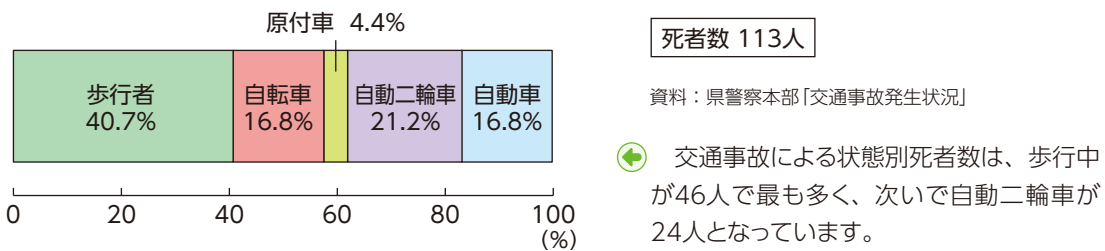


- 2024年中の交通事故の発生件数は、前年より1,171件少ない15,831件でした。交通事故による死者数は基本的に減少傾向にあり、2024年は「自転車乗用中死者数」も減少しました。また、「高齢者死者数」は前年より15人減少して52人となっています。

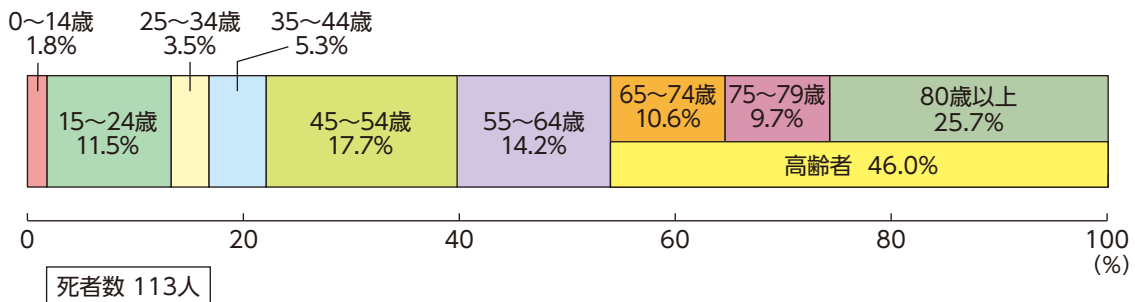


🌞 埼玉県の1日 🌙 交通事故(人身事故)発生件数 43件

② 状態別の交通事故死者数の割合 (2024年)

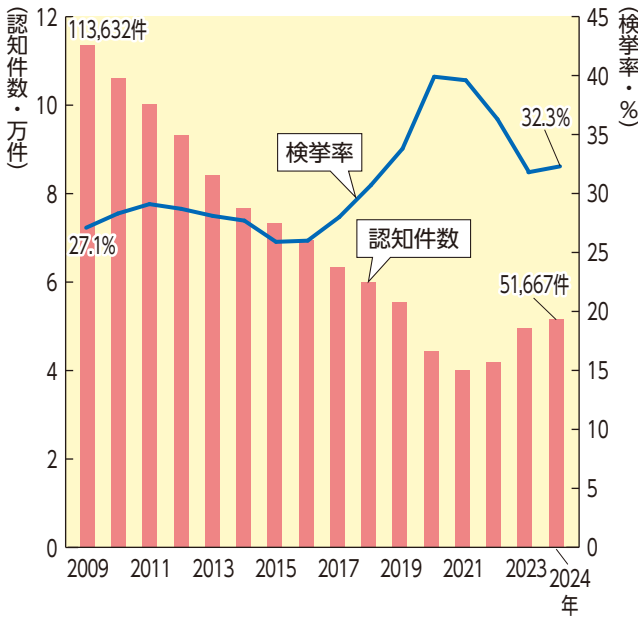


③ 年代別の交通事故死者数の割合 (2024年)



- 交通事故による死者数を年齢別に見ると、65歳以上の高齢者が52人と、全体の46.0%を占めています。また、0～14歳の死者数は2人でした。

④ 刑法犯の認知件数と検挙率の推移

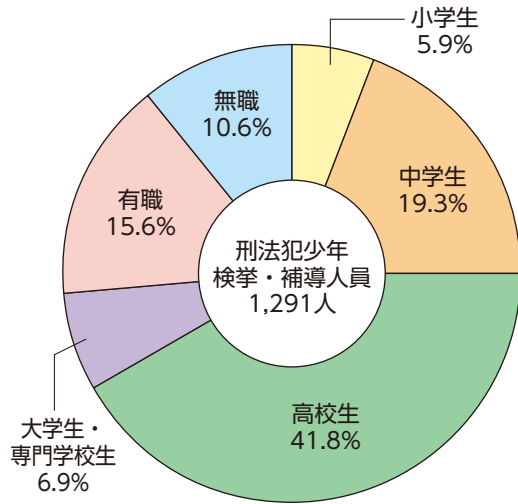


注) 交通業過を除く。
資料：県警察本部「犯罪統計」

2024年の刑法犯の認知件数は51,667件で、前年より2,014件(4.1%)増加しました。また、検挙件数は16,691件で、認知件数に占める割合(検挙率)は32.3%となり、前年を0.5ポイント上回っています。

埼玉県の1日 刑法犯認知件数 141件

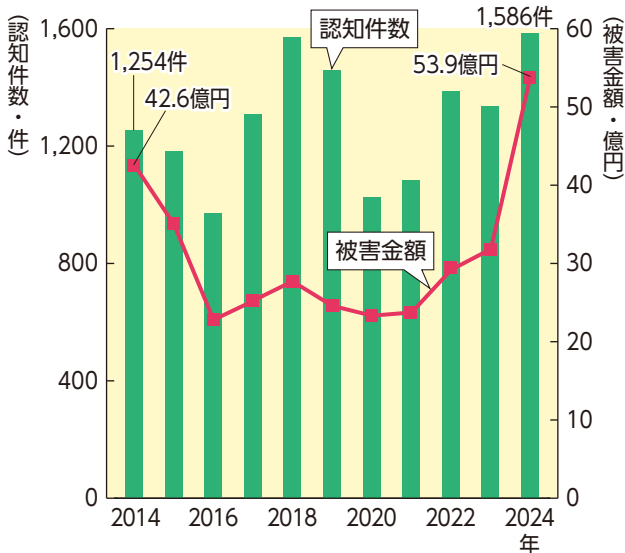
⑤ 刑法犯で検挙・補導された少年の学職別人員の割合 (2024年) (刑法に触れる行為をして補導された触法少年を含む)



注) 1 刑法犯少年とは14歳以上20歳未満の者で、刑法等に規定する罪(交通関係を除く。)を犯した(犯罪に触れる行為をした)少年。
2 触法少年とは犯罪に触れる行為をした14歳未満の少年。
資料：県警察本部「少年非行等の概況」

2024年中に検挙・補導された少年の数は1,291人でした。最も多かったのは高校生で全体の41.8%でした。

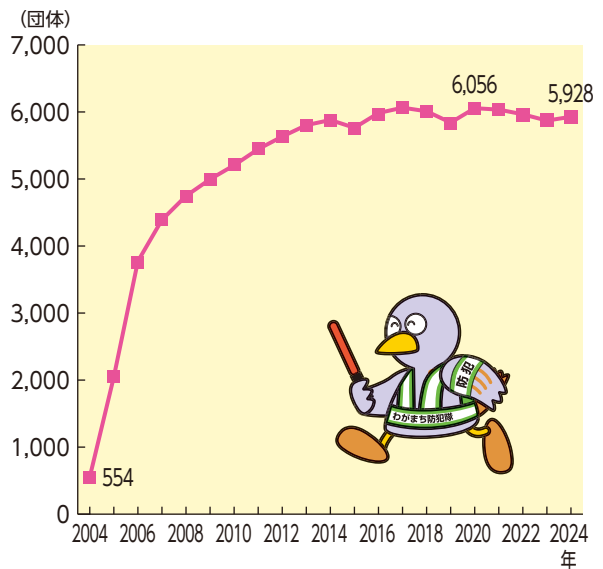
⑥ 特殊詐欺の認知件数・被害金額の推移



資料：県警察本部「特殊詐欺統計資料～認知状況と被害の特徴～」

2024年中の特殊詐欺被害は、認知件数1,586件、被害金額は53億8,939万円でした。

⑦ わがまち防犯隊の数の推移 (各年末現在)



注) 5人以上で平均して月1回以上活動している団体の数である。
資料：県防犯・交通安全課「わがまち防犯隊の数の推移」

県内の自主防犯活動団体(愛称：わがまち防犯隊)の数は、5,928団体(2024年末現在)で日本一です。わがまち防犯隊では、地域で自主的に防犯パトロールや子供の見守り活動などの防犯活動を行っています。